

つるさわ せいじ  
鶴澤 清治 芸歴 人形浄瑠璃文楽座・三味線

[芸歴]

昭和28年 9月 四代鶴澤清六に入門 鶴澤清治と名のる(8歳)  
昭和29年 1月 四ツ橋文楽座で初舞台  
昭和35年 5月 師の没後 養父(鶴澤徳太郎 後の二代道八)の教えを受ける  
昭和39年 4月 十代竹澤弥七門下となる  
昭和51年11月から 四代竹本越路大夫を弾く  
(平成元年5月越路大夫の引退までの13年間)  
平成19年 9月 重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定される  
「三味線格」になる(三味線弾きとしての最高格)  
平成26年12月 日本藝術院会員  
令和 2年10月 文化功労者

[受賞歴]

昭和47年 3月 昭和46年度芸術選奨文部大臣新人賞  
昭和57年 8月 昭和56年度因協会奨励賞  
昭和58年 2月 昭和57年度大阪府民劇場賞  
昭和58年 8月 昭和57年度因協会本賞  
昭和60年 1月 第4回(昭和59年)国立劇場文楽賞文楽優秀賞  
昭和60年 8月 昭和59年度因協会本賞(年間成果)  
昭和61年 1月 昭和60年度大阪文化祭賞本賞  
平成元年 1月 第8回(昭和63年)国立劇場文楽賞文楽優秀賞  
平成元年 3月 第10回松尾芸能賞(優秀賞)  
平成 2年 1月 第9回(平成元年)国立劇場文楽賞文楽大賞  
平成 2年11月 平成元年度因協会賞  
平成 3年 1月 平成2年度大阪文化祭賞本賞  
平成 3年11月 平成2年度因協会賞  
平成 5年11月 平成4年度因協会賞  
平成 8年 1月 第15回(平成7年)国立劇場文楽賞文楽大賞  
平成 8年 7月 平成7年度因協会賞  
平成11年10月 モービル音楽賞 邦楽部門(平成11年度)  
平成13年 7月 平成12年度因協会賞  
平成16年 6月 平成15年度芸術院賞(第3部)・恩賜賞  
平成16年 9月 平成15年度因協会賞  
平成17年 5月 大阪府知事表彰  
平成18年11月 紫綬褒章  
平成22年 4月 第29回(平成21年)国立劇場文楽特別賞  
平成26年11月 第49回大阪市市民表彰  
平成29年 2月 平成28年度大阪文化祭賞優秀賞